

試合No.	C1	大会名	令和4年度 第33回関東高等学校バスケットボール新人大会									
		期 日	令和5年2月11日(土)				会 場		小田原アリーナ			
女子1回戦	CC	平原 勇次	U1		安藤 俊朗		U2		大木 裕一			
チーム名			1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	Final Score			
鶴沼(神奈川)			8	9	20	30			67			
作新学院(栃木)			16	28	13	21			78			

鶴沼(神奈川)

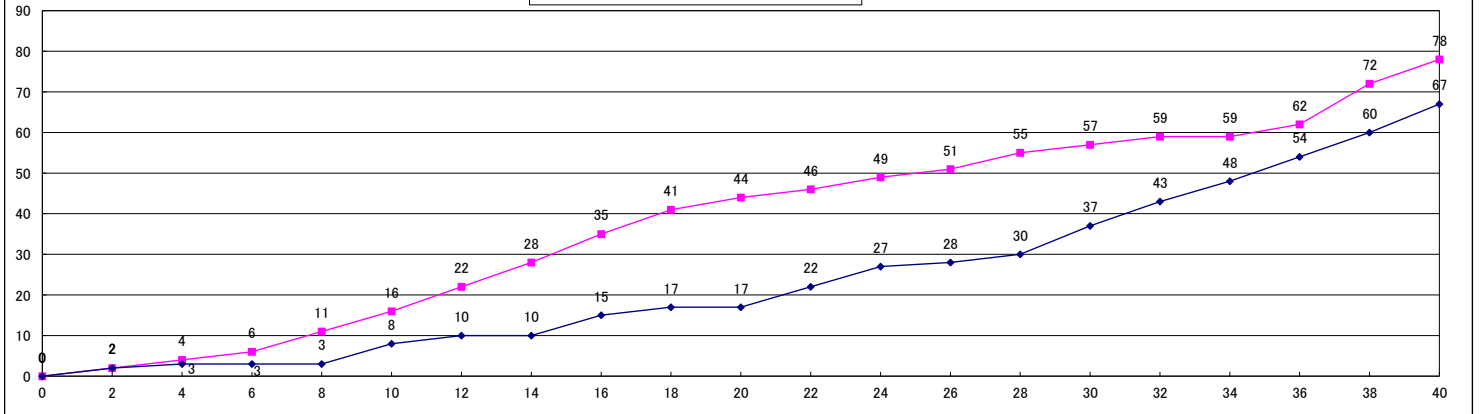
氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
新倉 沙菜	4	17	2	2	100%	4	8	50%	3	4	75%	0	3	1	2	0	5	4
村上 蘭菜(CAP)*	5	7	1	6	17%	2	6	33%	0	0		0	3	0	1	0	3	4
宮崎 優風	6																	
中植 のん	7	3	0	0		1	2	50%	1	1	100%	0	1	0	0	0	0	1
竹内 なつ	*8	5	0	1	0%	1	3	33%	3	4	75%	1	0	1	1	0	4	0
沢口 彩由美	9																	
惠 悠衣	*10	14	0	0		6	10	60%	2	6	33%	6	2	0	1	0	2	2
小石川 凜	11	0	0	2	0%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
鈴木 葉奈	*12	6	0	0		3	8	38%	0	0		4	1	1	1	1	4	1
石井 虹	13																	
青木 七彩	*14	15	1	4	25%	5	11	45%	2	2	100%	3	1	0	6	0	3	4
渡辺 優梨乃	15																	
土田 杷奈	16																	
鹿嶋 俐々華	17	0	0	0		0	1	0%	0	2	0%	0	0	0	0	0	0	0
浅沼 はな	18																	
コーチ 細木 美和子																		
合計		67	4	15	27%	22	49	45%	11	19	58%	14	11	3	12	1	21	16

作新学院(栃木)

氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
平山 舞華	3	8	0	1	0%	3	4	75%	2	2	100%	1	3	0	2	0	1	2
篠崎 真緒(CAP)*	8	11	0	2	0%	3	7	43%	5	5	100%	1	3	0	1	0	1	2
和田部 花歩	9																	
岩下 紫南	10	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
森山 叶稀	12	7	1	3	33%	2	2	100%	0	0		0	0	2	0	0	4	4
渡邊 悠花	*15	0	0	1	0%	0	1	0%	0	0		0	1	0	0	0	0	3
安藤 愛菜	19																	
中嶋 彩愛	23	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
塩谷 琉生	26																	
石川 実来	34																	
大平 心音	54	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	1
松本 結愛	*55	10	2	2	100%	2	3	67%	0	0		0	1	1	0	0	3	1
大場 つぐみ	*67	27	0	1	0%	12	16	75%	3	3	100%	2	9	1	0	1	5	2
内山 瑚々	74	0	0	1	0%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
阿久津 灯音	*83	15	5	11	45%	0	2	0%	0	0		0	1	2	4	0	3	3
コーチ 渡邊 明美																		
合計		78	8	22	36%	22	35	63%	10	10	100%	4	18	6	7	1	18	18

得点経過

● 作新学院(栃木) ◆ 鶴沼(神奈川)



戦評

1Q
両者マンツーマンディフェンスでスタート。立ち上がりは両者共に固さが見られた。鶴沼は#5がスクリーンを利用し攻撃の起点となっていく。作新学院は#67を中心とするオフENSEを展開しようとするが、鶴沼も足をよく動かし対応する。角度を変えながらポストに入れようとする作新学院と、運動量でよく守る鶴沼。鶴沼8-16作新学院で1Qを終了

2Q
両者マンツーマンディフェンスでスタートするが、リズムを掴みたい鶴沼はプレスをかけディフェンスの強度を上げていく。しかし、作新学院は短いパスと長いパスをうまく組み合わせ捕まらない。鶴沼は#4のファーストブレイクや、ジャンプショットでスコアをするが、作新学院も連続#83の3ptsで応戦し、このクォーター鶴沼9-28作新学院と大きく突き放す。鶴沼17-44作新学院で2Qを終了。

3Q
後半追い付きたい鶴沼はディフェンスの強度をあげ積極的にダブルチームを仕かける。#4の3ptsで最初のスコアに成功。攻撃の中心となり、作新学院を猛追する。機動力を生かし、激しいディフェンスからリズムを掴み、オフENSEでも中外バランスよく合わせるプレイでスコアを重ねた。作新学院も慌てることなくパスとドライブを併用し、確実にチャンスを作った。鶴沼37-55作新学院で3Qを終了。

4Q
鶴沼はフルコートプレスを更にプレッシャーをかけ、遂に残り5分で9点差に迫る。作新学院のミス誘いを、ゲームのリズムを掴んでいく。対して作新学院は#12と#67が、ポスト周りで運動し、うまくボールを繋ぎアウトサイドの動きを生かしていく。鶴沼は神奈川県一位の維持を見せこのクォーター30点を奪う。作新学院もミスはあるものの、相手プレスに対してパスの選択肢を常に多く持ち対応し、大きく崩れることはなかった。鶴沼67-78作新学院で試合終了。